



令和2年1月16日	
所 属	災害対策課
担当者	金谷 将央
電 話	06-6489-6165

令和元年度「1.17は忘れない」地域防災訓練を実施します

1 目 的

尼崎市は、減災月間中である1月中に、園田中学校をメイン会場として、地区会場5カ所、その他会場53カ所の計59カ所で地域防災力（地域で災害に対処する能力）を高めるための訓練を実施します。

是非、当日にご取材いただきますようお願い申し上げます。

2 実施日時

1月17日（金）午後1時30分から午後3時30分まで

※メイン会場・地区会場に限る。

3 実施場所

メイン会場 尼崎市立園田中学校（尼崎市食満1丁目1番1号）

地区会場・その他会場 別紙参照

4 訓練想定災害

上町断層帯地震（マグニチュード7.5 震度7）を想定

6 訓練参加者

学校関係者（児童生徒、教職員、PTA）、地域住民 など

7 本訓練の特徴

阪神・淡路大震災から25年の節目を迎えるにあたり、改めて、震災の経験を踏まえ、今回の訓練では、地域住民（避難者）が中心となり、多様な視点を取り入れて、主体的に避難所を運営することの重要性をテーマとした図上形式の避難所運営訓練を取り入れました。

また、障がい者、高齢者、外国人等の災害時要援護者とともに行う内容も取り入れています。

8 その他

訓練当日の現地取材は、メイン会場である「園田中学校」に限らせていただきます。取材をご希望の場合、16日午後5時までに電話で、災害対策課（担当：金谷）までご連絡ください。

以 上

阪神・淡路大震災25年事業
令和元年度「1. 17は忘れない」地域防災訓練実施計画

1 目的

この訓練は、兵庫県が定める「ひょうご防災減災推進条例」（平成17年3月28日条例第42号）に基づき、減災社会の構築を目指して、阪神・淡路大震災の経験と教訓を次世代へと継承し、次の大災害への備えや対策の充実を図るため、地域で災害に対処するための能力（以下「地域防災力」という。）の向上に資することを目的とする。

2 実施日

- (1) メイン会場及び地区会場
令和2年1月17日（金）13時30分から
- (2) その他会場
令和2年の減災月間中（1月中）

3 訓練会場

- (1) メイン会場
園田地区 園田中学校（食満1丁目1番1号）
- (2) 地区会場
中央地区 成良中学校（西長洲町2丁目33番22号）
小田地区 小田中学校（長洲中通1丁目10番1号）
大庄地区 大庄中学校（菜切山町37番地の1）
立花地区 立花中学校（上ノ島町3丁目1番1号）
武庫地区 武庫中学校（武庫元町2丁目24番30号）
- (3) その他会場
市立小学校、市立中学校（上記の中学校を除く）及び特別支援学校

4 主催

尼崎市、尼崎市教育委員会

5 参加協力団体

兵庫県、兵庫県警察、一般社団法人尼崎市医師会、社会福祉法人尼崎市社会福祉協議会、尼崎市消防団、NPO法人兵庫県防災士会、幼稚園、小学校、中学校、福祉事業所、ボランティア団体、災害時における応援協定締結先団体 他

6 訓練想定災害

「上町断層帯地震」

上町断層帯を震源とするマグニチュード7.5の内陸型断層地震。尼崎市では震度7を記録し、道路、橋梁、鉄道等の交通インフラ及び電気、ガス、水道等のライフラインに壊滅的な被害が生じる。

市内の建物は、地震の揺れにより約61,000棟が全壊し、火災により約3,000棟が焼失。建物の倒壊による死傷者は約5,200人にのぼる。

※ 被害想定は、「兵庫県地震被害想定調査」の結果（昼間12時）による。

7 訓練概要

(1) メイン会場・地区会場で行う訓練

地震発生時における時系列を次の2段階（フェーズ）に分け、それぞれの局面に必要な対応等に関する訓練を実施する。

第1フェーズ

地震発生直前から1時間までを想定し、主として、危険回避行動（シェイクアウト）や避難行動、安否確認、避難所開設等に関する訓練を実施する。

第2フェーズ

地震の発生から24時間後の避難所を想定し、主として、避難所の運営に関する訓練を実施する。

(2) その他会場で行う訓練

各学校において作成された「災害対応マニュアル」、「避難所運営マニュアル」及び「避難所運営組織マニュアル」の内容を確認する特色ある訓練を実施する。

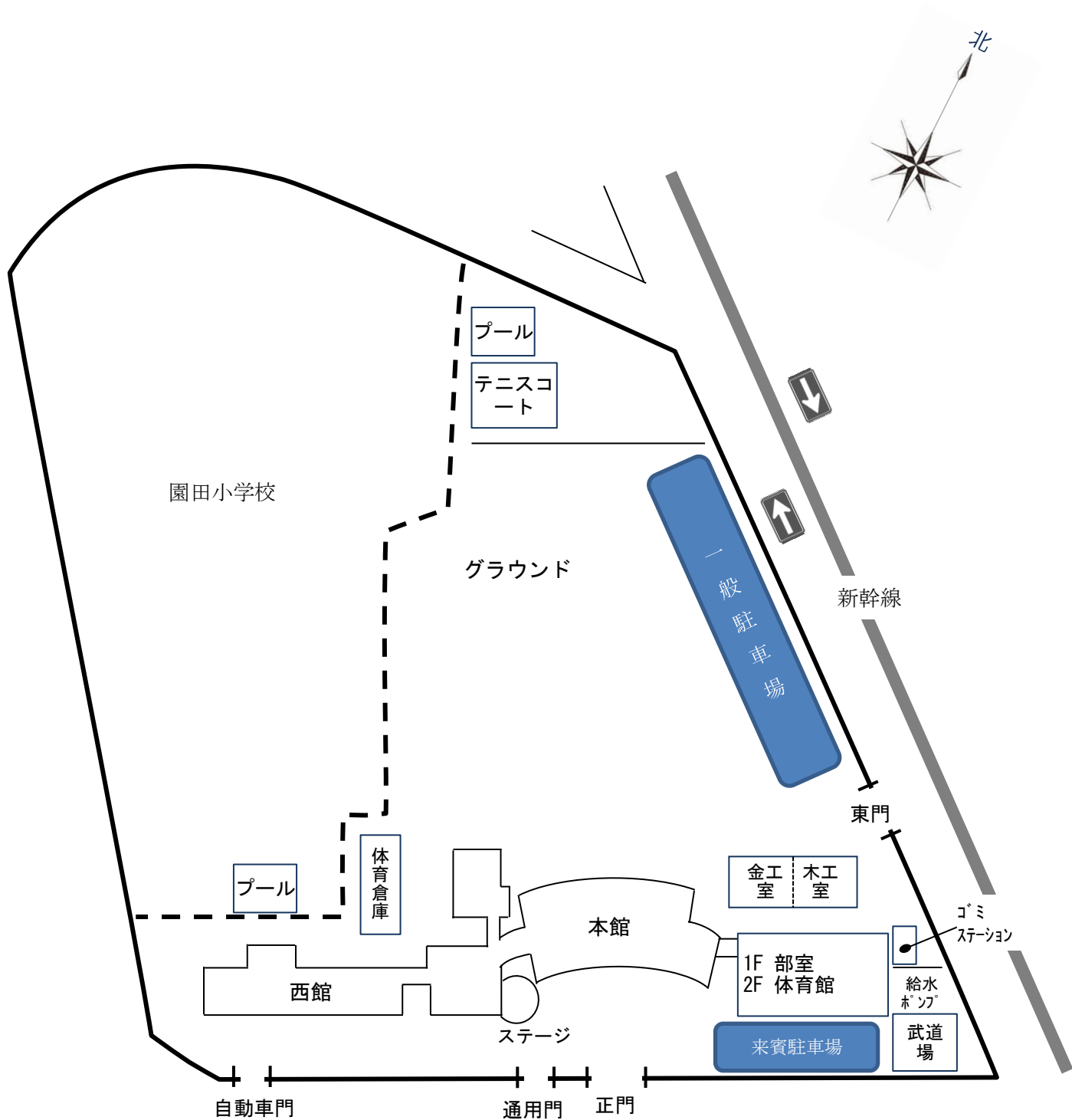
8 その他

(1) この訓練では、市災害対策本部各部から収集した情報をリアルタイムで一元集約する「災害情報システム」を活用する。

(2) この実施計画によるほか、訓練の実施に必要な事項は、別途協議のうえ決定する。

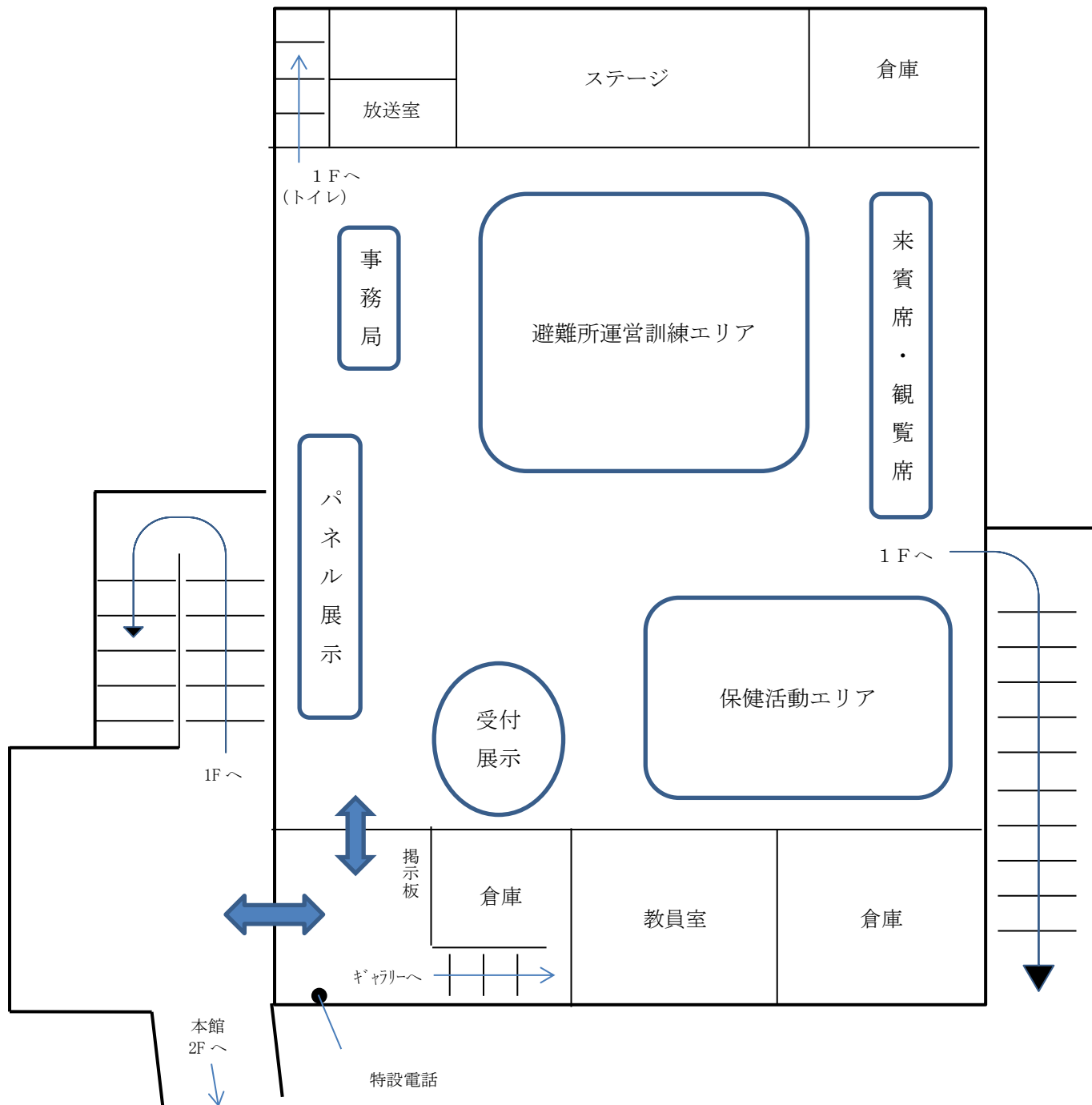
以 上

園田中学校 敷地配置図

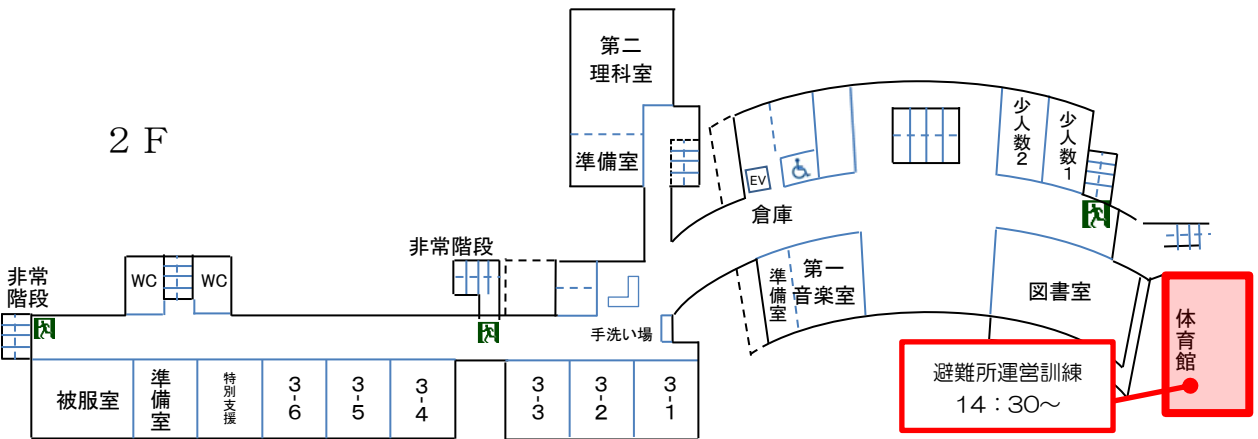
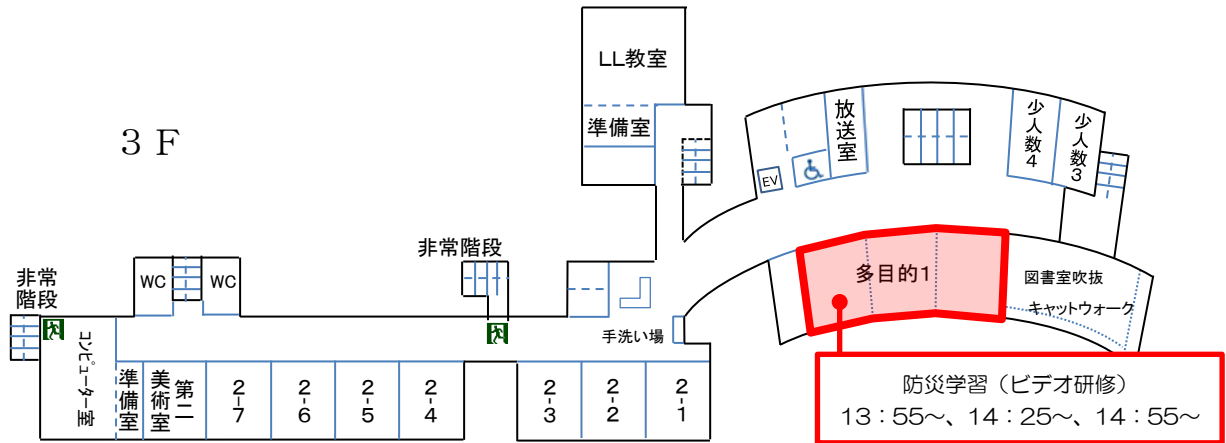
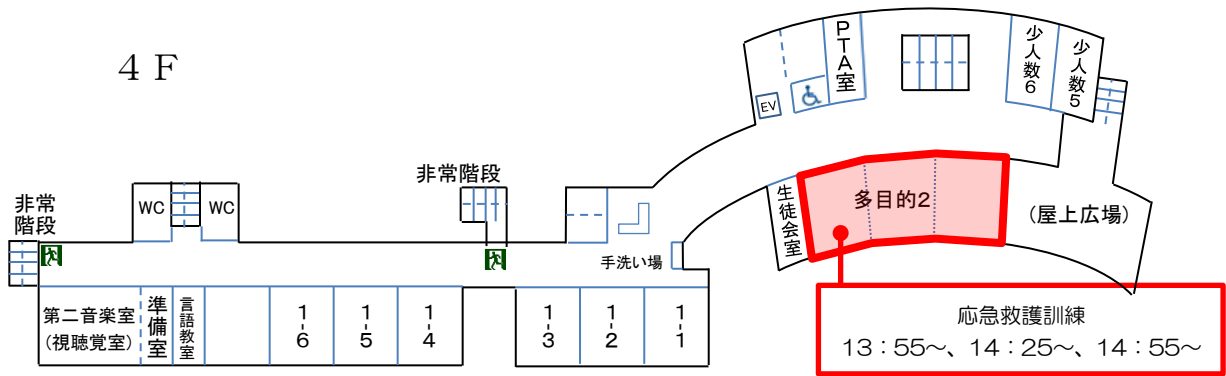


- 一般車両は東門から進入し、グラウンド北側フェンス沿いに駐車する。
- 来賓車両（議長・市長・消防局長・消防団長）

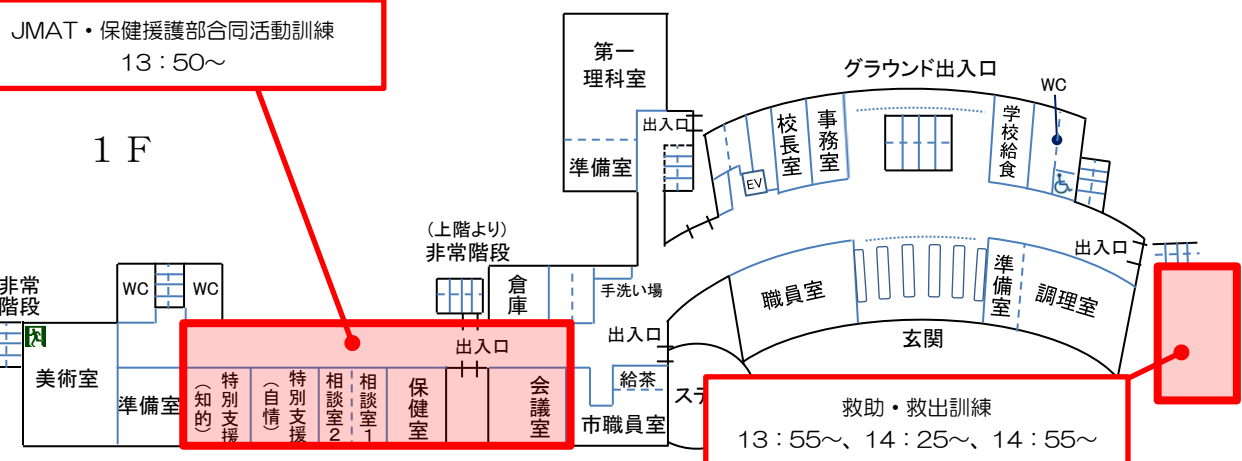
園田中学校体育館 平面図



園田中学校 各階平面図



JMAT・保健援護部合同活動訓練
13:50~



メイン会場 訓練進行表

		第1フェーズ			第2フェーズ					
		1329	1330	1331	1350	1410	1430	1510	1525	1530
学 校	園田中教職員 園田中学生	緊急地震速報（屋外拡声器・戸別受信機） 地震発生・シェイクアウト 災害速報・防災指令（屋外拡声器・戸別受信機・尼崎市防災ネット）	【避難・安否確認】20分		【防災教育・消防実技訓練】95分			講評（学校長）・訓練総括（市長）		
	園田中教職員 園田中学生会 園田中PTA		授業中に被災。生徒は教職員の指示に従いグラウンドへ避難。屋外にて安全を確保した後、安否確認を行う。		各学年に分かれ、3つの訓練エリアを巡回し、防災教育・消防実技訓練を行う。各訓練エリアにおける訓練所要時間は25分間、訓練エリア間の移動時間は5分間とする。（訓練開始時間…一回目13:55～、二回目14:25～、三回目14:55～） ①応急救護訓練@4階多目的室 ②阪神・淡路大震災VTR視聴@3階多目的室 ③応急担架の作成・がれき撤去救出救助@体育館下ピロティ					
地域住民	園田北自主防災会 園田南自主防災会 食満自治会自主防災会 田能自主防災会 御園自主防災会 園和自主防災会		【情報伝達・避難・安否確認・要配慮者支援】60分		【避難所開設】40分		【避難所運営】55分			
			自宅、勤務先、外出先にて被災。住民は、自身の安全を確保した後、隣近所の状況を確認し、互いに声を掛け合いながら安否の確認を行う。要配慮者名簿を保有する場合、名簿を活用した避難支援を行う。避難所への避難は、防災マップを活用し、安全な避難経路を確認し、避難を始める。 ※会場への到達時間は14時20分を目安とする。		「避難所運営マニュアル」に従い、避難所開設の初動対応を行う。 ・学校対策本部の設置 ・建物被害状況調査 ・避難者名簿の準備		避難所生活の2日目を想定し、体育館において避難所運営に関するワークショップを行う。 ・参加者を10名程度に分け、「避難所運営組織」を想定したグループをつくる。 ・一つのグループには教職員、PTA、地域住民、福祉事業所関係者等が入り混じるように配慮する。 ・各グループには、避難所での生活を想定した様々な状況を付与する。 ・各グループは、付与された状況について、運営組織として対応策を考え、判断する。 ・ワークショップの結果をグループ相互に発表し、参加者の気づきを促す。 〔状況付与モデル①：避難者Aさん〕 「体育館にペットの猫を連れ込んでいる人がいます。私の息子は猫アレルギーなのですが、何とかできないでしょうか？」 〔状況付与モデル②：避難者Bさん〕 「認知症の母とともに避難してきました。集団生活は困難なので、個室を用意していただくわけにはいかないでしょうか？」			
			【情報収集・地域支援活動】60分		【調整会議】20分		【現地活動】60分		【調整会議】15分	
市災対本部 地域支援部	園田地域振興センター		職場にて被災。防災指令の発令を受け、地区内の被害状況調査及び情報伝達を実施するとともに、被災者の避難誘導を行う。 ※会場への到達時間は14時20分を目安とする。		避難所に集結したJMATと市職員が、避難所の現状把握を行い、相互の活動領域や活動内容、協力態勢等について確認する。		救護所、福祉スペース、健康相談窓口等の設定を行った後、避難所の診療態勢を確保し、避難者の健康調査、救護活動及び要配慮者のアセスメント活動等を展開する。		活動結果を共有し、今後の対応策等について情報交換を行う。	
JMAT 市災対本部 保健課	福祉事業所 尼崎市医師会 福祉課 北部保健福祉センター 南部保健福祉センター		【誘導板・案内板の避難効果検証】60分		【訓練見学・体験】55分					
外国人 観光客	尼崎市国際交流協会 ダイバーシティ推進課		園田地区内の任意の場所において被災。電柱に掲示されている誘導板等を辿って避難所へ避難する。 ※会場への到達時間は14時20分を目安とする。		職員の引率により消防実技訓練を見学・体験する。 14:25～応急救護訓練@4階多目的室 14:55～応急担架の作成等@体育館下ピロティ					
市災対本部 総括部	災害対策課		【災害情報システムを活用した情報処理】120分		令和2年度に導入を予定しているクロノロジー形式の「災害情報システム」を試行的に活用し、迅速な災害情報の収集と共有を行う。					